

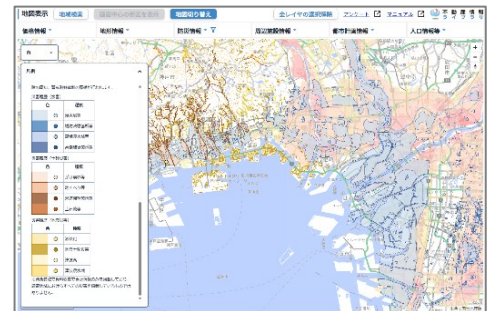
令和 7 年 12 月 17 日
政策統括官付地理空間情報課**「不動産情報ライブラリ」コンテンツ・機能追加！****～「災害履歴」(水害、土砂災害、地震災害) データを追加等しました～**

- 過去に発生した災害について、災害種別や発生時期・分布状況を取りまとめた「災害履歴」のデータを新たに不動産情報ライブラリに掲載し、地図上で誰もが簡単に表示できるようにするとともに、API での提供も開始しました。
- また、利便性向上の新機能として、地価公示・都道府県地価調査地点の Google マップ閲覧を容易に可能とするための連携を開始しました。

1. 「災害履歴」データの新規追加

国土調査の一環として実施している土地分類基本調査(土地履歴調査)の成果である「災害履歴図」※のうち、水害・土砂災害・地震災害について、より便利に幅広くご利用いただけるよう、不動産情報ライブラリにおいて「災害履歴」として掲載を開始しました。

- Web の地図上で誰もが簡単に表示し、地価公示、都市計画、防災情報(ハザードマップ)など多様なデータと重ね合わせて利用することが可能となりました。
- API でのデータ提供も行うことで、官民のシステム・サービスでの活用がしやすくなります。

災害履歴と洪水浸水想定区域(想定最大規模)
土砂災害警戒区域を重ね合わせ

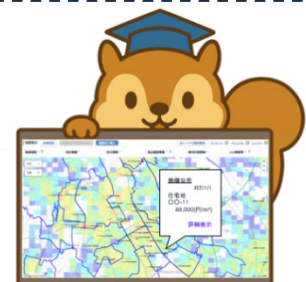
※ 国土調査の一環として実施する土地分類基本調査(土地履歴調査)のうち災害履歴の分布状況や災害種別・発生時期等を取りまとめた情報。情報の詳細や調査地域・調査時期は、別紙を参照ください。

2. 利便性向上のための機能追加**～ 地価公示地点等の Google マップ閲覧を容易に ～**

- 地価公示・都道府県地価調査の詳細画面から、その地点の Google マップを簡単に閲覧できるようにすることで、ユーザーの皆様の利便性を向上します。

**不動産情報ライブラリとは？**

「不動産情報ライブラリ」は、不動産に関する多様なオープンデータを利用者のニーズに応じて地図上で重ね合わせて表示するほか、API 配信により民間事業者等とのシステム連携を可能とした国土交通省が運営するサービスです(2024 年 4 月開始)。本サービスは、円滑な不動産取引の促進や新たなサービス創出に活用されています。(https://www.reinfoib.mlitt.go.jp)



〔問合せ先〕

政策統括官付地理空間情報課 川井、井上
代表：03-5253-8111(内線 29-823、29-863)
直通：03-5253-8353**不動産情報
ライブラリ**